

会議の名称	令和7年度加東市地域密着型サービス運営委員会
開催日時	令和7年9月1日（月） 午後2時16分から午後2時41分まで
開催場所	加東市役所 2階 202会議室
委員長の氏名（小野圭三） 出席委員の氏名 森下智行 小野圭三 高橋幸代 高橋順子 依藤眞弓 小林雅彦 嶋津厚美 藤原益美	
説明のため出席した者の職氏名	
出席した事務局職員の氏名及びその職名 高齢介護課長 井澤彰子 副課長 藤原由佳 主査 松岡玲平 地域包括支援センター副課長 高濱さおり 係長 櫛原ひろみ 主任 上田由美子	
議題、会議結果、会議の経過及び資料名	
開 会	
1 挨拶	
2 議題	
（1） 地域密着型サービスの利用状況について 事務局から説明資料1に基づき説明 【質疑】 委員：認知症対応型通所介護やグループホームの利用者が減っているという話がありましたが、実感としては認知症の方というのは増えていると感じていますので、事業所が閉鎖等するというのはいかなる理由があるのではないかと思います、どうでしょうか。 事務局：まず認知症対応型通所介護に関してですが、通常のデイサービス等で無資格者の認知症介護基礎研修の受講が義務化されたことで、認知症の方でも通常のデイサービスで受けることができるようになり、加東市内の事業所でもそういったところが多くありますので、その影響ではないかと思います。また、グループホームにつきましては、人員や経営的な部分で厳しい状況ということもあり、1事業所廃止ということになっております。 委員：認知症対応型通所介護であれば通常のデイサービスと比べると単価が高くなるということだと思うが、あえて単価が低い通常のデイサービスを利用するというのはどういうことなのかということと認知症の患者は多くいると思いますが、事業所が辞めてしまうというのは何故なのかということをお願いしたいです。また、市としても許認可を取ってやって	

もらっている以上、継続するように指導するべきだと思います。

事務局：認知症対応型通所介護について、単位は高いということになりますが、単位の低い通常のデイサービスでも認知症の方を受け入れることができる事業所が増えていること、利用者については、サービスの内容がほとんど変わらないのであれば金額の安い方を使いたいという部分もあるのではないかと思います。また、ケアマネジャーに話を聞きましたが、認知症対応型通所介護事業所が休止になっても市内の他の事業所で認知症の方でも丁寧に細やかな対応で受け入れてもらえるというような話も聞いておりますので、状況を見ながらはなりますが、現状としては休止になっても対応は可能ではないかと思っております。

委員：対応は可能かもしれませんが、せっかく高い単位で認知症に対応したサービスを提供しているのに通常のデイサービスでも対応できるということであれば、初めから認知症に対応するような事業所を作らなくてもよかったのではないかと思います。

事務局：その点については、法改正等により認知症関係の研修の受講が義務化されるなど、事業所が出来た当時と状況が変わってきておりまして、今のサービス自体が認知症に対応できるようなサービスの提供体制になってきていることなど、デイサービスでも認知症の方が占める割合が高くなってきていることから国も制度改正でそのような条件付けをしているというのが現状です。また、ケアマネジャーが利用者のマネジメントをする中でどちらを選択するのかというところで通常のデイサービスを利用される方が多く、認知症対応型通所介護事業所でも募集をかけたり特色を PR したりしていましたが、単価が高いこともあり利用者を増やすことが難しかったというのも現状としてあったということは聞いております。それからグループホームにつきましては、ニーズも高いため、現在、公募をしているところですが、人員基準が厳しいことや人材確保が難しいということもあり、なかなか応募がないという状況です。

委員：事業所が少なくなって、実際にニーズに応えるという点は何とかなるのでしょうか。

事務局：デイサービスについては、他市と比較しても事業所数が多いという状況です。そのため、定員に空きがないという状況ではなく、何とか通常のデイサービスでも利用できる状況となっております。ただ、ケアマネジャー等に様々な状況を確認する中で今の実態をお話しさせていただいたというところですので、ニーズ調査や第 10 期介護保険事業計画策定に向けて、もう少し実態を把握したうえでサービスの検討を進めていくことになるのではないかと思います。

委員：あらゆる業種が人手不足という状況で人材確保するというのは大変であるとは思いますが、行政の方々のバックアップを得て、少しでも良い町になるようによろしくお願いします。

（２） 地域密着型サービス事業の整備計画について

事務局から説明資料 2 に基づき説明

【質疑】

委員：認知症対応型通所介護事業所が1事業所休止中という話がありましたが、資料の中の表にある、こみなみの事業所が中止ということでしょうか。こみなみは同じ場所で他のサービスも提供されていると思いますが、そちらはどのようになっているのでしょうか。

事務局：認知症対応型通所介護事業所のみ休止となっておりますので、他の小規模多機能型居宅介護や定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所については今まで通り提供されています。

委員：分かりました。

委員長：他に何かございませんか。質疑が出尽くしたようですので、これにて本日の議事が終了いたしました。ありがとうございました。

閉 会

令和7年10月28日

委員長

小野 圭三

署名人

森下 智行

署名人

高橋 曜子